

2014年12月5日

ブラジルでサステイナブル建築に関するセミナーを開催

戸田建設の関連会社であるブラジル戸田建設(株) (社長：三上悟) が、11月11日にブラジルパラナ州クリチバ市において、ブラジルと日本におけるサステイナブル建築に関するセミナーを開催しました。

セミナーでは、日本から建築家 隈 研吾氏を、ブラジルからも当地の有名建築家をお招きし講演が行われました。また、戸田建設からは、価値創造推進室開発センター副センター長樋口正一郎が、日本における建物への環境技術の展開事例を報告しました。

ブラジル戸田建設(株)はブラジルで最も実績のある日系ゼネコンであり、40年の歴史の中で当地にしっかりと地盤を築いています。これまでの業態に加え、日本の環境技術をブラジルの建築物に展開し、サステイナブルな省エネビルの建設とスマートエネルギーネットワークを構築し、さらなる事業拡大を目指しています。

当日は、ブラジルの建築設計者、建築関連企業、大学関係者、学生など計700名を超える聴衆が集まりました。ブラジル、日本両国から「サステイナブル建築」の実施事例が紹介され、併せて講演者間でのパネルディスカッションが行われ、会場からも活発な質問が飛び交うなど、大盛況の中行われました。

【セミナーの概要】

1. テーマ：「ブラジルと日本で実践される持続可能な建築とまちづくり」
2. 日時・場所：2014年11月11日（火） 13:30～21:00
ブラジル国パラナ州クリチバ市 PUC 大学クリチバキャンパス TUCA 講堂
3. 主催：ブラジル戸田建設、PUC 大学都市マネジメント大学院、
ブラジル建築設計事務所パラナ支部
4. プログラム：
 - ①特別講演
 - ・ サエイヂ・サマディ氏（イラン 南米バハーイー教会建設プロジェクトPM）
南米バハーイー教会の設計
 - ・ エド・ホシャ氏（ブラジル Edo Rocha Arquitetura 代表）
Allanz Paeque スタジアムの設計
 - ・ ジャイメ・レルネル氏（ブラジル 元パラナ州知事）
クリチバ市における都市計画
 - ・ 隈 研吾氏（建築家、東京大学教授）
作品紹介とサステイブル関連の計画事例
 - ②「サステイナブル建築」事例紹介
 - ・ 戸田建設価値創造推進室開発センター副センター長 樋口 正一郎
戸田建設のサステイナブル建築とソリューション
 - ③講演者によるパネルディスカッション

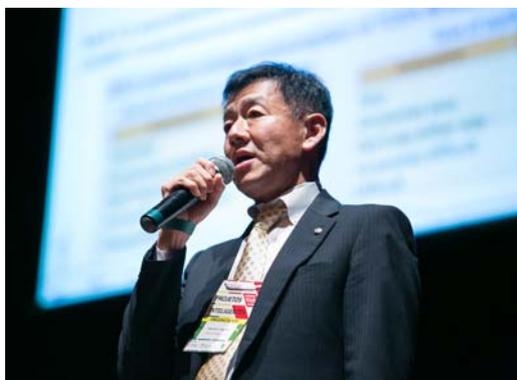


写真1 当社価値創造推進室樋口の講演



写真2 パネルディスカッション（一番左が隈氏）